



「ほっとルーム」だより

第214号 令和8年6月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(子どもみらい課内 TEL 33-5618)

保護者の皆さん! こんなことありませんか?



ゲームをする時間が増えて、
家族の会話が少なくなった。

できないところが気に入り、
ついつい叱ることが多くなってきた。

以前は素直に聞いていたのに、
最近は反応が悪くなった。

不満が多くなったけど、友だちと
仲良くやっているだろうか。

親としてのかかわり方を振り返ってみましょう

わが子の姿、気持ちに気づき、大切に接していますか?

8～10歳の頃は
「自律の心」が芽生える時期

10～12歳の頃は
「他者意識」が芽生える時期

- 早寝・早起き・朝ごはん
- あいさつ・お手伝い
- 身の回りの整理・整頓
- 自然や生き物へのいたわり
- 地域行事に参加

- 家庭学習の習慣化
- 掃除やボランティア活動に参加
- 友だちとの関係づくり
- 家族の一員としての役割分担
- トラブルや失敗から学ぶ経験

上記の はチェックリストとしてお使いください。育っているよさを見つけ、認め励ましましょう。



「ネット・スマホ」の利用について、どんな声かけをしたらいいの?

親の思い

- 利用のルールを考えさせたい。
- 他者を意識させたい。
- マナーに気をつけさせたい。
- わが子や他人の個人情報を
守らせたい。
- 正確な情報なのか判断させたい。



書き込みは
相手の気持ちを
考えてね。

個人情報って何?
どうして大事なの?

その情報って
どこからのの?

声かけ例

便利だね。
でも、使い方に
気をつけようね。

我が家のルールを
一緒に決めようよ。

正しい情報かどうか
判断できるといいね。

鹿児島県教育委員会 配布資料より

～ほっとルーム～
(子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、
いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654

FAX : 32-3124



4月17日(金)
照島小学校



出前サロン「おあしす」を 開設しました



4月23日(木)
川上小学校

4月、照島小・川上小でPTAの合間にお時間をいただき、出前サロン「おあしす」を開設しました。限られた時間ではありましたが、日頃の子どもの様子を話しながら、疑問に思っていることなどを和やかに語りあわれていました。保護者の皆さん同士が穏やかな雰囲気の中で交流されていらっしゃる姿が、とても印象的でした。

私たち支援員もグループに加わり、日々の頑張りに共感し、お互いを称えあったり、時にはちょっとしたアドバイスを交えたりしながら、皆でほっとする時間を過ごしました。

保護者の皆さんからは、「おあしすを開設してもらえてありがたいです」、「飲み物をいただきながら、お話ができるので楽しみにしています」といった嬉しいお声もいただきました。

これからも、聴くことや共感することの大切さを忘れず、保護者の皆さんに寄り添い続けることを大切にしていきたいと思えます。



子育てアドバイス



子どもは、自分が話すことをただ聞いてほしいのです。

どうしたらいいかなんて

助言を求めているわけではないのです。

せっかく話をしているのに

「あんた、要するになにが言いたいわけ？」

と親に遮られると、子どもは、

「あ、聞く気がないんだな」と思い、そして、

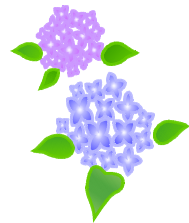
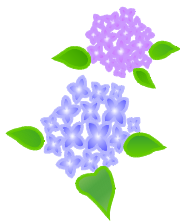
「もういいや」と、話すことをやめてしまうものです。

だから子どもの話は最後まで聞くことが大事です。

そして話を聞き終わった時に、

お母さんに言ってもらいたいことは、

「話してくれてありがとう」という一言だけです。



広木 克行著「親と子の絆を深め合う道程」より

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574

☎099-294-2200 ※携帯電話からはこちら

24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310

PTAすくすくライン(家庭教育やしつけについて) ☎099-251-0309